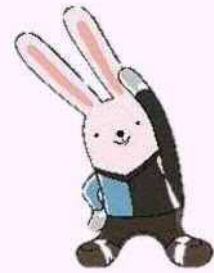


## **(6) 障害者センターでの相談事例について**



# 地域リハビリテーションセンター ～障害者センターでの相談事例～

## 地域リハビリテーションセンター体制



## 北部リハビリテーションセンター開設 平成20年

➡ 百合丘障害者センター設置 (精神保健福祉センター 分室機能)  
(障害者更生相談所 分室機能)



所在地：麻生区百合丘

## 中部リハビリテーションセンター開設 平成28年

➡ 井田障害者センター設置 (精神保健福祉センター 分室機能)  
(障害者更生相談所 分室機能)



所在地：中原区井田 4

# H32以降 開設予定 (仮称) 南部リハビリテーションセンター



イメージ図

所在地：川崎区日進町

## 地域リハビリテーションセンターの主な機能

### ●障害者更生相談所の相談判定機能

- \* 肢体不自由児者の補装具判定
  - \* 療育手帳取得のための判定
  - \* 専門相談（施設支援）事業
- ・・・等

### ●精神保健福祉センターの地域支援機能

- \* 地域精神保健福祉相談・支援
  - \* 複雑困難事例への支援
- ・・・等

### ●在宅支援機能

- \* 住環境整備、介護方法指導 等

### ●地域の実情に応じた付加機能

- \* 日中活動系サービス事業所、地域生活支援センター 等

# 多職種連携による重層的な相談支援

## 地域みまもり支援センター

地区担当の

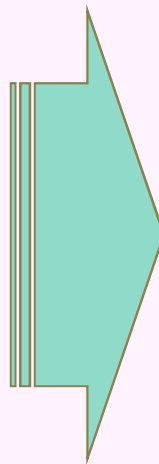
「保健師」をはじめ、  
心理職、社会福祉職、  
管理栄養士、教育主事などの専門職種



多職種連携

## 障害者センター(南部地域支援室)

南部・中部・北部の3エリア  
ケースワーカー(社会福祉職)、理学療法士、  
作業療法士、言語聴覚士、心理職、保健師などの  
専門職種



すべての地域住民

## 高齢者の相談事例



# 事例 1

- 年齢 : 70代 男性  
障害名 : 脳梗塞による右片麻痺  
身体障害者手帳 1級 要介護5  
主訴 : 今の装具が歩きづらい  
相談元 : ケアマネージャー  
生活状況 : 妻と同居。日中はデイサービス通所。  
家の中以外は車椅子使用。

現在の装具  
重い！歩きづらい！



医師による診察



医師による歩行評価～今の装具～



医師による歩行評価～評価用装具～



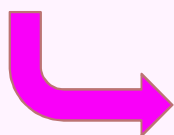
採型



仮合せ



完成



13

## 事例 2

- 年齢 : 70代 男性  
障害名 : 脳梗塞による四肢体幹機能障害  
身体障害者手帳 1 級 要介護 5  
主訴 : 車椅子の相談  
相談元 : ケアマネジャー  
生活状況 : 妻と二人暮らし  
ヘルパー利用しながら在宅生活



レンタルの車いすだと、ずり落ちてしまっても昼間は車いすに座りたい・・・



車椅子業者と家庭訪問

介護保険で車椅子をレンタル  
枕・クッションは障害の制度で作製となる

本人のお尻に合った  
座クッションを作製



頭部の枕を作製



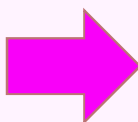
## 事例 3

- 年齢 : 70代 女性  
障害名 : 脳出血による右片麻痺  
身体障害者手帳1級 要介護5  
主訴 : 車椅子の姿勢についての相談  
相談元 : 入所（特養）中の担当職員  
生活状況 : 施設内は車椅子で移動している

施設の車椅子を使用しているが、姿勢が崩れる



施設訪問にて車椅子の選定



## 事例4

- 年齢 : 90代 女性  
障害名 : 両変形性膝関節症  
身体障害者手帳なし 要支援2  
主訴 : 入浴介助が大変なため、浴室環境の整備と介助方法について相談したい  
相談元 : 地域包括支援センター  
生活状況 : 2世帯住宅、日中はほぼ独居。  
(1階：ご本人、2階：息子夫婦)

トイレまで安全に歩きたい



## 動作評価



21

## 手すり設置



22

## 手すり設置後の動作確認



23

## 事例5

- 年齢 : 60代 男性  
障害名 : 筋ジストロフィー  
身体障害者1級  
主訴 : 玄関の段差が登れなくなった。  
相談元 : 区役所  
生活状況 : 木造アパート1階、独居

段差が登れなくなり、  
玄関の出入りが難しい…



25

畳→フローリングへ改修



掃き出し窓に  
段差解消機を設置



26

段差解消機設置後の  
動作確認



27

## 事例6

年齢 : 60代

障害名 : 脳血管障害後遺症

主訴 : 食事時の姿勢・食形態の状態を評価してほしい

相談元 : 施設

食事時の姿勢・食形態・嚥下機能を見てほしい・・・



ミキサー食



施設でできる口のリハビリを教えてください



**口腔・顔面マッサージ**

①頬を回す

②頭部をマッサージ

③口唇の下(オトガイ部)の皮膚を回す

④口角を挟む

⑤口唇を挟んでぱつと放す

⑥口唇の縁に沿って外へ広げる

⑦口唇の縁に沿って内へ縮める

⑧口に指を入れ口輪筋を外側へのばす

⑨口角から指を入れのばす

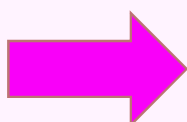
⑩外へ押し広げながらのばす

⑪舌骨を前へ持ち上げるように顎の下から舌を上げるように

## 事例7

年齢 : 60代  
障害名 : 脳血管障害後遺症による四肢麻痺、  
重度構音障害、高次脳機能障害  
主訴 : コミュニケーションを取りやすくしたい  
相談元 : ケアマネージャー、妻

文字盤でコミュニケーションを取っているが時間がかかる…



もっとスムーズな方法はないか??

## 現状に合ったコミュニケーション方法のご提案

携帯型会話補助装置



スイッチ



固定台



35

## おわりに

- ◆ どのようなご相談でも構いません。
- ◆ まずはお気軽にご相談、ご利用ください。

地域リハセンター



地域支援者